

(別記)

令和2年度蒲郡市地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

山と海に挟まれた温暖な地域であり、ハウスミカンに代表される施設園芸を主体とした集約的な農業経営が行われている。水田は少なく、農業者の高齢化が進んでいる。

2 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

蒲郡市の主力品種は「あいちのかおりSBL」、「あさひの夢」である。

水田の経営規模は小さく生産農家の高齢化も進んでいる。市内ではオペレーター確保が難しく、市外のオペレーターに委託して利用集積を進め、地域の水田農業を維持していく。

(2) 高収益作物（園芸作物等）

水田面積に対する主食用米以外への転換面積は少なく、担い手の経営安定のために高収益作物の作付拡大を図る必要がある。また、水田を活用した高収益作物の生産は米の需給調整に資するため、取組に対して支援する。

3 作物ごとの作付予定面積

作物	前年度の作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)	2020年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	36.7	36.7	36.7
飼料用米			
米粉用米			
新市場開拓用米			
WCS用稲			
加工用米			
備蓄米			
麦			
大豆			
飼料作物			
そば			
なたね			
その他地域振興作物	3.9	4.2	4.2
野菜	3.8	4.0	4.0
・花き・花木	0.1	0.2	0.2

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	目標値	
				前年度（実績）	目標値
1	野菜	地域振興作物（食用）に対する用途	取組面積	（元年度） 0.3ha	（2020年度） 0.5ha
2	花き	地域振興作物（非食用）に対する用途	取組面積	（元年度） 0 ha	（2020年度） 0.2ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

5 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり